

秋田追分

※大会出場者は(1)(2)(3)の歌詞の中から一つだけお選び下さい。

(1)

春の花見は 千秋公園

キタサノサー

夏は象潟 男鹿島か

秋は田沢か 十和田の紅葉ネ

冬は大湯か 大滝か

太平の山の上から

はるかに見れば

水澄み みなぎる八郎潟

誰を待つやら 後后阪よネ

主と二人で抱き返り

(2)

別れて今さら未練じゃないが

氣に力カル

主はいずこでくらすやら

雨の降る日も風吹くよきもね

思い出してはしのび泣き

まとまる物なら

まとめておくれ

いやで別れた仲じゃない

何とぞ何とぞかなわせたまえネ

御礼まえりは二人づれ

(3)

花はよけれどちと木が若い

キタサノサー

折らせぬ心でなけれども

つばみ心でまだ恥かしやネ

咲いたら折らんせいく枝も

のぼる朝日の

まことにほれて

笑い染めたる梅の花

春のやよえに啼く鶯はネ

梅の木恋しさに啼くであらう

秋田追分基本譜面

(前唄・後唄)

一節 (はるのはなみわ)

二節 (せんしゅうこうえん)

三節 (はなざかり)

四、五節 (なつはさきかた)(ふゆはあーゆか) (後唄 ぬしとふたりで)

五、九節 (おがしまか)(おーたさか)

六節 (あきはたざわか)(たれをまつやら)

七節 (とわたのもみじネ) 後唄 (きみさかよネ)

譜号説明

ㇿ 小節

ㇿ ゴロ

ㇿ スクリ

ㇿ ゴロまわし

ㇿ 半スクリ

ㇿ 二声止め

(本唄)

一節 (たいへいの) 佐々木東雲 採譜

二節 (やまのうえから)

三節 (はるかに)

四節 (みれば)

五節 (みずすみ)

六節 (みなぎる)

七節 (はちろがた)